

広島県福山市における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和5年度	令和6年度	計	令和6年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	127,364,946	61,295,806	188,660,752	60% (R6 87%)	森林整備及びその促進に関する施策
譲与額（円）	244,187,000	70,381,000	314,568,000		

■2024年度（令和6年度）の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
森林整備	私有林整備	30,749,727	30,749,727	・土砂災害未然防止のための里山林整備（災害に強い森づくり事業）として、間伐等を実施した。 ・イノシシ等の野生動物の侵入を防ぐための緩衝地帯の整備費を補助した。
	公有林整備	1,919,500	1,919,500	市内の森林公園の枯損木の伐採、環境整備等を実施した。
普及啓発	森林・林業・木材普及活動等	4,216,717	4,216,717	・木材への親しみや利用する意義を伝えるため、親子向けの木育事業を開催した。 ・地域内の木材等の山林資源活用や普及啓発等が必要とされる経費を支援した。
木材利用	公共建築物の整備等	25,326,400	24,409,862	木材利用の促進のため、公共建築物に木材を活用した。（可能な限り、広島県産材を活用） ・地域のまちづくり拠点である交流館に木製机、椅子等を設置 ・西部市民センター内サロンに木製ベンチを設置 ・生涯学習プラザ遊歩道のウッドデッキの改修工事
基金積立		9,194,886	9,085,194	森林環境譲与税積立基金
合計		71,407,230	70,381,000	

■ 2024年度（令和6年度）の実績（主なもの）

森林整備

①森林整備（災害に強い森づくり事業）の実施

福山市の森林の大半を占める里山林について、防災・減災の考え方に立ち、土砂災害の未然防止につながる里山林整備を進めるため、「福山市災害に強い森づくり基本方針」に沿って、森林整備（間伐等）を実施した。

●2024(R6)実績

・4か所（新市町、加茂町、神辺町、沼隈町）／6.43ha



普及啓発

②木育事業の実施

生活様式の変化等により、木材や木材を生み出す森林への関心が薄れる中、木材への親しみや利用する意義を伝えるため、親子向けの木育事業を実施した。

●2024(R6)実績

・木育イベントの開催、幼稚園・保育所での木育事業（3園）



←保育所での木育事業の様子

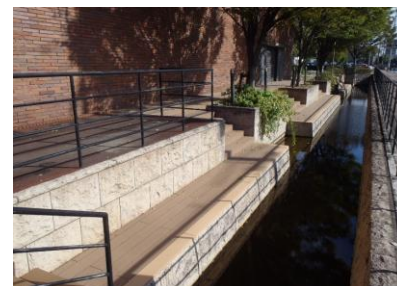
木材利用

③木材利用の促進

森林資源の有効利用を図るため、公共建築物等において木材（可能な限り、広島県産材）を活用した。



交流館の机・椅子等



生涯学習プラザのウッドデッキ

■ 今後の実施計画

森林環境譲与税の趣旨である災害の未然防止等を推進するため、災害に強い森づくり事業など、森林整備を中心に活用していく。あわせて、木育事業や公共建築物への木材利用を通じて、市民のみなさまに木材の良さを感じてもらえる機会をつくるなど、幅広い活用を進めていく。